

2020年度（2019年度実績）事務事業マネジメントシート(簡易)

総合計画
施策番号 2-1-2

事務事業名	図書館ボランティアサークル活動支援事業	所属部門	社会教育課 図書館係
町長公約			公約達成年次
簡易シートを選択した理由	<input type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金のみの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input checked="" type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業		

〔事業の概要・現状・課題〕

- ・図書館ボランティアサークルの活動を支援するため、報償費の支出と研修機会の提供を行う。
- ・各種事業開催における事故に備えて傷害保険に加入している。
- ・新規加入者が少ないことから各サークルの会員数も減少しており、役員の硬直化が課題である。

〔2020年度及び2021年度以降の方向性・課題の解決方法〕

- ・介護予防ポイント等と連携して事業充実を図る。
- ・感染症予防対策の徹底。

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	
投入量	事業費	国・道支出金	円						
		地方債	円						
		その他(使用料等)	円						
		一般財源	円	254,452	112,822	129,438	137,000	137,000	137,000
		事業費計(A)	円	254,452	112,822	129,438	137,000	137,000	137,000
人件費	人件費	正職員従事人数	人	2	2	2	2	2	
		人工数(業務量)	人工	0.1225	0.1276	0.1276			
		人件費計(B)	円	952,997	994,956	1,023,090			
		トータルコスト(A+B)	円	1,207,449	1,107,778	1,152,528			

2020年度（2019年度実績）事務事業マネジメントシート(通常)

総合計画
施策番号 2-1-2

事務事業名	図書館維持管理事業	所属部門	社会教育課 図書館係
町長公約	社会教育施設の長寿命化	公約達成年次	継続実施

◆ 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) 施設、建物、敷地内の維持管理 各種統計業務、利用の管理
2. 対象(何を対象にしているか) 建物、敷地内施設、図書館利用者、町民
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 利用環境の快適さ及び利用者数を増やす
4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつくか) 生涯学習の場の提供、図書館の有効活用並びに快適な環境の維持

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定
(必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)

5. 活動指標(手段や活動内容を表す指標)	単位
① 図書館維持管理費	円
② 図書館と敷地内施設	施設数
③	

6. 対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位
① 図書館施設面積	m ²
② 図書館敷地面積	m ²
③ 図書館資料貸出者数	人

7. 成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位
① 蔵書冊数	冊
② 図書館資料貸出者数	人
③	

8. 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)	単位
① 貸出冊数	冊
② 生涯学習の機会が充実していると思う町民の割合	%
③	

◆ 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	
投入量	事業費	国・道支出金	円						
		地方債	円						
		その他(使用料等)	円	21,626	21,761	27,691	37,727,000	127,000	127,000
		一般財源	円	16,037,417	18,713,876	11,468,602	15,078,000	10,756,000	10,756,000
	事業費計(A)		円	16,059,043	18,735,637	11,496,293	52,805,000	10,883,000	10,883,000
	人件費	正職員従事人数	人	2	2	2	2	2	2
		人工数(業務量)	人工	0.5062	0.5263	0.5287			
人件費計(B)		円	3,938,016	4,104,062	4,239,354				
トータルコスト(A+B)		円	19,997,059	22,839,699	15,735,647				
活動指標	①	円	16,059,043	18,735,637	11,496,293	52,805,000	10,883,000	10,883,000	
	②	施設数	2	2	2	2	2	2	
	③								
対象指標	①	m ²	1,469.18	1,469.18	1,469.18	1,469.18	1,469.18	1,469.18	
	②	m ²	9,322.41	9,322.41	9,322.41	9,322.41	9,322.41	9,322.41	
	③	人	37,041	36,233	34,607	35,000	35,000	35,000	
成果指標	①	冊	128,829	131,236	129,238	129,000	129,000	129,000	
	②	人	37,041	36,233	34,607	35,000	35,000	35,000	
	③								
上位成果指標	①	冊	164,255	163,890	161,985	162,000	162,000	165,000	
	②	%			75.4	45.0	45.0	45.0	
	③								

◆ 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 令和2年度は長寿命化改修工事を行う。開館しながらの工事となるが利用者の利便・快適な利用環境を損ねないよう円滑に進行管理していく。 その他の改善、メンテナンスを随時行い適切な保守を図る。	2. 今後の取組 (2020年度及び2021年度以降の方向性・課題の解決方法) 町民、利用者のニーズを適宜くみ取りながら計画的・平準的に維持管理を行っていく。
--	--

2020年度（2019年度実績）事務事業マネジメントシート(簡易)

総合計画
施策番号 2-1-2

事務事業名	図書館協議会運営事業		所属部門	社会教育課 図書館係
町長公約				公約達成年次
簡易シートを選択した理由	<input type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金だけの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input checked="" type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業			

〔事業の概要・現状・課題〕

図書館の運営に関して館長の諮問に応じ図書館奉仕について意見を述べる図書館協議会は図書館法第14条に基づき芽室町図書館にも設置されている。
 年間3回の協議会を開催して管理・運営全般について意見をいただいているところである。

〔2020年度及び2021年度以降の方向性・課題の解決方法〕

感染症や外出自粛などの影響から「読書」や「図書館」の価値や意味合いが人々の中で変化してきているように思われる。
 収束後には図書館の姿はこれまでと少し違ったものになると思われるが、いろいろな立場の協議会委員の意見を聞きながら新時代の図書館運営を図る。

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	
投入量	事業費	国・道支出金	円						
		地方債	円						
		その他(使用料等)	円						
		一般財源	円	103,426	63,968	101,338	124,000	124,000	124,000
		事業費計(A)	円	103,426	63,968	101,338	124,000	124,000	124,000
投入量	人件費	正職員従事人数	人	2	2	2	2	2	
		人工数(業務量)	人工	0.0054	0.0055	0.0055			
		人件費計(B)	円	42,010	42,889	44,101			
		トータルコスト(A+B)	円	145,436	106,857	145,439			

事務事業名	読書活動推進事業	所属部門	社会教育課 図書館係
町長公約			公約達成 年次

◆ 事務事業の目的と効果

<p>1. 手段(事業の概要) 読書に親しむ機会づくりの場、知識や情報を得る場、レクリエーションを楽しむ場を提供する企画を行う。</p>
<p>2. 対象(何を対象にしているか) 町民及び図書館利用者</p>
<p>3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) ・読書習慣を身につける ・図書館資料の利用喚起</p>
<p>4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつくか) 読書や図書館資料の活用を通じて自身の生活や課題解決に活かすことができるようになる。</p>

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定
(必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)

5. 活動指標(手段や活動内容を表す指標)	単位
① 事業の参加者数	人
② 学校図書館活動支援	回
③	

6. 対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位
① 町人口	人
② 登録者数	人
③ 町内小中学校児童生徒数	人

7. 成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位
① 新規登録者数(町内)	人
② 子どもの図書館利用者	人
③ その他団体等事業実施回数	回

8. 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)	単位
① 貸出冊数	冊
② 生涯学習の機会が充実していると思う町民の割合	%
③	

◆ 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
投入量	事業費							
	国・道支出金	円						
	地方債	円						
	その他(使用料等)	円		300,000				
	一般財源	円	529,975	1,092,521	658,422	618,000	618,000	618,000
	事業費計(A)	円	529,975	1,392,521	658,422	618,000	618,000	618,000
人件費	正職員従事人数	人	2	2	2	2	2	2
	人工数(業務量)	人工	0.2519	0.2764	0.3087			
	人件費計(B)	円	1,959,672	2,155,619	2,475,231			
	トータルコスト(A+B)	円	2,489,647	3,548,140	3,133,653			
活動指標	①	人	9,992	10,557	8,345	8,345	8,345	8,345
	②	回	1	1	1	1	1	1
	③							
対象指標	①	人	18,660	18,540	18,430	18,430	18,430	18,430
	②	人	13,713	14,250	14,550	14,550	14,550	14,550
	③	人	1,836	1,805	1,751	1,700	1,644	1,568
成果指標	①	人	276	312	270	270	270	270
	②	人	6,171	5,663	5,582	5,582	5,582	5,582
	③	回	280	282	240	240	240	240
上位成果指標	①	冊	164,255	163,890	161,985	162,000	162,000	162,000
	②	%			75.4	45.0	45.0	45.0
	③							

◆ 事務事業の現状と今後の取組

<p>1. 事務事業の現状と課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者数と貸出冊数が減少傾向であり、より魅力のある事業実施や読書に親しむきっかけづくりをしていく必要がある。 ・広域利用者数は増加している。 	<p>2. 今後の取組 (2020年度及び2021年度以降の方向性・課題の解決方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・固定事業だけでなく、司書発案の企画など新規事業を柔軟に行う。
---	--

2020年度（2019年度実績）事務事業マネジメントシート(簡易)

総合計画
施策番号 2-1-2

事務事業名	利用者学習・調査支援事業	所属部門	社会教育課 図書館係
町長公約			公約達成年次
簡易シートを選択した理由	<input checked="" type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金だけの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input checked="" type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業		

〔事業の概要・現状・課題〕

所蔵資料を利用した利用者の調査研究支援業務は司書業務の根幹を成すものである。
 所蔵調査、地域情報や郷土資料の検索、他館所蔵調査から役場内他関係課への紹介まで内容は多岐にわたる。
 未所蔵資料の借受や他館へ貸出を行う相互貸借は頻繁な利用がある。
 また所蔵資料では対応しきれない調査事項や複写は図書館間のネットワークを駆使して他館、他機関につなぐ事もある。

〔2020年度及び2021年度以降の方向性・課題の解決方法〕

図書・視聴覚資料の貸出・保存事業では職員旅費を計上し、各種研修事業への参加を計画している。
 ここで得た成果を司書資質の向上につなげてこの事業の利用者満足度向上を図っていく。
 また上記事務事業と重複するが職員の接遇スキルの向上も図り、親切ていねいな対応、参考調査能力の向上を目指す。

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
投入量	事業費	国・道支出金	円					
		地方債	円					
		その他(使用料等)	円					
		一般財源	円	0	0	0	0	0
		事業費計(A)	円	0	0	0	0	0
投入量	人件費	正職員従事人数	人	2	2	2	2	2
		人工数(業務量)	人工	0.0468	0.0244	0.0244		
		人件費計(B)	円	364,084	190,270	195,650		
		トータルコスト(A+B)	円	364,084	190,270	195,650		

2020年度（2019年度実績）事務事業マネジメントシート(簡易)

総合計画
施策番号 2-1-2

事務事業名	図書・視聴覚資料の貸出・保存事業		所属部門	社会教育課 図書館係
町長公約				公約達成年次
簡易シートを選択した理由	<input type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金だけの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input checked="" type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業			

〔事業の概要・現状・課題〕
 閲覧・貸出からはじまり地域資料・最新情報の発信、地域コミュニティ、年少者からシニアまでの幅広い学びの場など時代の趨勢に応じて機能を上げてきた公共図書館活動であるが、昨年度後半より感染症対応のため現在は大きな転換点に立っている。
 今後は技術変革、社会の変化にタイムリーに対応し、新しい図書館像を地域資源を活用しながら模索していかなければならない。

〔2020年度及び2021年度以降の方向性・課題の解決方法〕
 目下の課題は感染症にいかに対応したうえで公共図書館活動の水準を保持していくかであり、長期的に展望していくことが極めて困難であるが、日々変化する条件下でいかに利用者満足度を上げていけるのかを見据え、職員・司書の資質向上を途切れなく図っていく。

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
事業費	国・道支出金	円						
	地方債	円						
	その他(使用料等)	円	1,936,113	1,744,393	1,769,365	451,000	451,000	451,000
	一般財源	円	24,533,528	24,513,014	24,676,829	10,287,000	10,287,000	10,287,000
	事業費計(A)	円	26,469,641	26,257,407	26,446,194	10,738,000	10,738,000	10,738,000
人件費	正職員従事人数	人	2	2	2	2	2	2
	人工数(業務量)	人工	0.4811	0.6019	0.5947			
	人件費計(B)	円	3,742,749	4,693,587	4,768,572			
	トータルコスト(A+B)	円	30,212,390	30,950,994	31,214,766			